

第25回

グリム童話賞 作品募集

テーマ

りんご
林檎

グリム兄弟が収集編纂し、現代まで読み継がれている“グリム童話”
兄弟が託した「言葉を伝える精神」「心の豊かさ」に思いめぐらせて
いただくため、創作童話を募集します。

応募締切

2025年 **11月3日** (消印有効)

主催：一般財団法人グリムの里いしばし
共催：日本グリム協会、下野上三川ロータリークラブ

第25回 グリム童話賞 [募集要項]

グリム兄弟がドイツに古くから伝わる民話を収集、編纂した「子どもと家庭のための童話」。兄弟が託した「言葉を伝える精神」を思い起こし、現代の人々にも「心の豊かさ」を持っていただきたいと願い、創作童話の募集を行います。

募集部門 テーマ

【一般の部(高校生以上)】【中学生以下の部】ともにテーマは「林檎(りんご)」です。知恵や豊穡、愛の象徴として古くから神話や民話に用いられているりんご。グリム童話では「白雪姫(KHM53)」や「ホレおばさん(KHM24)」に登場し、物語の重要な役割を果たします。現代の私たちにもなじみのある果物である「林檎(りんご)」をテーマにした創作童話を募集します。

応募規定

日本語で書いた自作未発表のものに限ります。
作品の長さ：400字詰め原稿用紙10枚以内。
作品の体裁：原稿は横置き縦書きで、A4サイズの前稿用紙を使用するか、1ページ20字×20行で作成のうえ、印字してください。手書きの場合は黒のボールペン又はペンを使用し、本文原稿には必ずページ数を記してください。

応募方法

1作品につき2部(1部コピー可)、郵送または持参してください。
作品とは別に表紙を付け、表紙には応募部門(一般、中学生以下の区別)、題名、氏名(ふりがな。ペンネームの場合本名も)、年齢、性別、職業(在学中の場合は学校名、学年)、郵便番号、住所、電話番号を明記してください。
海外から応募する場合は、メールアドレス又は、国内連絡先を明記してください。1人何編でも応募は可能ですが、表紙は作品ごとに付けること。USBフラッシュメモリーやSDカードなど、データでの応募は不可とします。

応募資格

年齢、プロ・アマ、国籍は問いません。

応募締切

2025年11月3日(月)(当日消印有効)

賞

【一般の部(高校生以上)】

| | |
|--------------------------|------------|
| 大賞(1編) | 賞金 10万円と賞状 |
| 優秀賞(2編) | 賞金 3万円と賞状 |
| 下野上三川ロータリー クラブ会長賞(1編) | 賞金 1万円と賞状 |
| 佳作(3編) | 賞状 |

【中学生以下の部】

| | |
|--------------------------|--------------------|
| 大賞(1編) | 賞状と賞品(2万円相当の図書カード) |
| 下野上三川ロータリー クラブ会長賞(1編) | 賞状と賞品(3千円相当の図書カード) |
| 奨励賞(3編) | 賞状 |

選考委員

こやま峰子(児童文学作家、詩人)、戸田和代(児童文学作家)、橋本 孝(宇都宮大学名誉教授・ドイツ文学者)、伊澤勝彦(歌人)、瀧田順子(国文学者、元栃木県立宇都宮北高等学校長) ※敬称略・順不同

発表

2026年1月中旬、入賞者に直接通知した後、公式サイトに掲載いたします。個別通知は行いません。

贈呈式

2026年2月7日(土)

展覧会

第44回企画展「第25回グリム絵画展並びにグリム童話賞入賞作品展」として開催します。
(1) 展覧期間 2026年2月8日(日)～15日(日) [2月10日(火)は休館]
(2) 展覧時間 午前10時から午後4時。ただし最終日は午後3時まで

応募作品の 取り扱い

- (1) 応募作品は返却いたしません。
- (2) 選考過程での問い合わせには応じられません。
- (3) 他の賞への二重応募は認めません。
- (4) 入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
- (5) 入賞作品を除く応募原稿は3年間保管した後に処分いたします。

主催

一般財団法人グリムの里いしばし

共催

日本グリム協会、下野上三川ロータリークラブ



応募
問い合わせ先

一般財団法人 グリムの里いしばし 「グリム童話賞」係

栃木県下野市下古山747 TEL 0285-52-1180 FAX 0285-52-1181